

# 議会だより しらおか Shiraoka



P 2~6 令和4年度 決算認定・令和5年度 補正予算

P 6 人事議案・条例改正・契約締結

P 7 一般質問

P 15 審議結果・議会改革・活性化特別セミナー

P 16 委員会活動報告

P 18 白岡美人プロモーション・議会日誌  
議場コンサートのご案内・編集後記

わんにゃんフェスタ  
~わたしたちにできること~から

今回のイベントは、市内で猫のTNR\*を実施している二つの団体が共同で開催しました。市内には、まだまだたくさんの野良猫があり、今も増え続けています。

一人一人ができることをやれば必ず未来は変わります。人も動物も全ての生き物が暮らしやすい街を目指して。

(わんにゃんフェスタ実行委員会)

\*TNRとは、Trap Neuter Returnの略称で、野良猫を捕獲し、不妊去勢手術を施した後に元の場所に戻すこと。

※「皆さんのがんばる姿、楽しいひととき」が表紙のテーマです。

## No.221

2023.11.1

白岡市の公式ホームページで議会の情報（議案、会議録等）が見られます。  
<https://www.city.shiraoka.lg.jp/shiseijoho/shigikai/index.html>



## 《9月定例会》

8月31日から9月26日までの27日間にわたり定例会が開かれ、行政報告2件、市長提出議案21件を審議しました。

### 【審議結果】

- ・市長提出議案21件 … 同意・可決  
・認定

## 決算規模概要

予算現額	193億9398万3千円
歳入決算額	188億2258万5千円
歳出決算額	174億 66万7千円
差引残額	14億2191万8千円
実質収支 (黒字)	8億6449万3千円

## 環境課

**問** 有害鳥獣駆除対策事業について、感覚的には増えていると思うが、年度ごとで件数はどうなっているか。

**答** 昨年度の捕獲件数は、アライグマが74頭、ハクビシンが8頭、タヌキが3頭となっている。

アライグマの件数を比べると、元年度が40頭、2年度が78頭、3年度が65頭となっており、増えてきている。

## 子育て支援課

**問** 子ども家庭総合支援拠点事業は、前年度比600万円程度の増額となったが、その理由は。

**答** 4年度から子育てサポート訪問を導入したことにより、委託料が増額となった。

## 教育指導課

**問** 小規模特認校（大山小学校）において特色ある教育を実施するとされている中で、委託料の水泳学習指導業務委託以外は、特色ある教育を実施した実績が決算書にはみられないが、実施したものはあるのか。

# 令和4年度 一般会計

## 市制10年目の

**答** 4年度は、水泳学習以外は、特色ある教育活動として予算化した事業はない。

5年度は、特色ある教育活動として、英語教育の充実を図るため、ALTを配置した英会話の授業を実施する予定である。

## 商工観光課

**問** 駅周辺空き店舗出店事業について、予算未執行となっているが、その理由は。

**答** 出店について、マクドナルド社・スターバックスジャパン・日高屋・無印良品に打診したが、要件等が合わず、すべて断られてしまい実現に至らなかった。

## 街づくり課

**問** 都市公園は、災害時に避難所などに活用できるスペースであると考えているが、いこいの森公園の所有者は誰なのか。

**答** いこいの森公園は白岡市の所有である。

## 道路課

**問** 側溝蓋架け<sup>ふたか</sup>事業は、事業費600万円とあるが、今後予算を増やす計画はあるのか。

**答** 事業費の増額は、財政部局に要望していく。

## 企画政策課

**問** 市制施行10周年記念事業の検証は、どのように実施したのか。

**答** 市民の皆様から感想をいただいているので、良かった点及び反省点を今後に反映していきたい。

しっかりと



# 歳入歳出決算認定

## 決算をチェック



### 財政課

**問** 森林環境譲与税は、どのような事業に使われたのか。

**答** 4年度は、白岡駅東口にあるせせらぎ公園の木製パーゴラ\*1基、木製ベンチ2基の改修、ふるさとの森の維持管理に充てた。

\*パーゴラとは、柱と格子状の棚でできた日陰棚のこと。

### 安心安全課

**問** 消費期限が切れた防災備蓄品はどのようにしているのか。

**答** 防災備蓄食料及び飲料水は、消費期限前に自主防災組織の訓練時や小中学校、また、フードドライブや東武動物公園等に配布し、活用を図っている。

### 総括質疑

**問** 団体等運営費補助金交付事務の審査において、3年度に発覚した問題点は何か。

また、それらの問題点が4年度決算では、どのように改善されたのか。

更に、共通評価基準の作成を検討するとされていたが、4年度決算に当たり、どのように活用し、どのような効果が得られたのか。

**答** 3年度は、交付申請期限後の提出、概算払の理由の未徴取、概算払伝票の支出区分誤り、交付回数誤り、実績報告書提出時の領収書等の未確認があった。

4年度は、調査時における一部団体の領収書等の未確認を除き改善した。

共通評価基準は、まだ作成に至っていないが、

補助対象事業ごとに効果を評価する体制は整ってきた。今後は、共通評価基準の作成に取り組んでいく。

**問** 4年度の決算を踏まえて、6年度予算編成に向けての課題や改善点は。

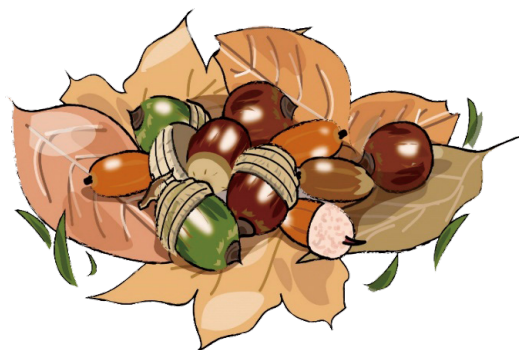
**答** 4年度決算で市税は増収に転じたが、扶助費や物価高騰等の影響により、今後も厳しい財政状況が予測される。

6年度予算の編成に当たっては、まちづくりに大きく寄与する大規模事業を着実に進めていくため、既存事業の統廃合に取り組むこと、一時的な投資が必要であっても、将来の財政負担の軽減につながる取組は積極的に実施すること、行財政改革の視点を持って、抜本的な見直しを加えることを基本的な考えとした。

**問** 市制施行10周年記念事業の成果・効果をどのように考え、次の周年記念事業に向けた検証は十分か。

**答** 事業の成果は、市への愛着の醸成を図るとともに、市内外の方々に市の魅力を発信することができたものと考えている。

次回の記念事業の開催に当たっては、市制施行10周年記念事業で実施した新たな取組や新型コロナウイルス感染症の感染拡大以前に実施していた事業などを踏まえて検討していく。



## 令和4年度 特別会計決算

議案  
第67号

▶ 認定

### 国民健康保険



**問** 総合健康診断助成事業は、人間ドック等の助成事業だが、年間の利用者数と助成額は。

**答** 利用件数は594件（人間ドック562件、脳ドック32件）である。助成は、費用の3分の2を補助し、上限は2万7千円である。

議案  
第68号

▶ 認定

### 後期高齢者医療

**問** 健康診査の受診率向上について、新たな周知啓発を行う予定は。

**答** 県後期高齢者医療広域連合において、未受診者への勧奨通知費用に対する市町村への補助金交付が検討されており、実施され次第、積極的に活用していく。

#### 反対討論

県後期高齢者医療広域連合は、3年度に保険料の軽減制度を改悪した。昨年10月1日から一定以上の所得のある人の窓口での医療費負担が2割になった。このような加入者への負担増には反対である。

#### 賛成討論

高齢者が安心して必要な医療を受けられるよう財政の健全性を保ち、持続可能な医療制度の運営が求められている。新規の被保険者が急増する中、保険料納付が困難な方への減免制度の運用を含め、本決算は制度に基づき適正に執行された。

議案  
第69号

▶ 認定

### 介護保険



**問** 社会福祉協議会の配食サービスとどのように住み分けているのか。

**答** 社会福祉協議会とも連携しながら、多くの方にサービスが行き届くよう調整していく。

#### 反対討論

介護保険に対する国の負担割合のうち5%を調整交付金としているが、本市の0.44%という低い支給は不当である。高い保険料と利用料の負担で制度があっても利用できない人がいる。このような制度は改善すべきである。

#### 賛成討論

歳入・歳出は、前年度と同程度であり、介護予防や訪問介護サービスの提供など事業内容も評価できる。今後は、特に介護予防・日常生活支援総合事業を工夫し、健康寿命の延伸効果を高めることを期待する。

議案  
第70号

▶ 認定

### 白岡駅東部中央土地区画整理事業

**問** 事業開始から26年が経過しているとのことだが、事業の完了予定はいつごろか。

**答** 10年度完了としているが、難しいと考えている。現在、事業計画の変更について埼玉県と協議中であるが、22年3月までの延伸を想定している。

## 令和4年度 公営企業会計決算

議案  
第71号

▶ 可決  
認定

### 水道事業



**問** 東京電力の線下補償料の内容は。

### 〈令和4年度 特別会計決算〉

※千円未満四捨五入

議案	区分	歳入	歳出	差引額
第67号	国民健康保険	45億9141万1千円	43億5927万4千円	2億3213万7千円
第68号	後期高齢者医療	7億8063万6千円	7億7633万円	430万6千円
第69号	介護保険	39億5472万8千円	37億6341万6千円	1億9131万2千円
第70号	白岡駅東部中央土地区画整理事業	2億9195万7千円	2億6645万9千円	2549万8千円

### 〈令和4年度 公営企業会計決算〉

※千円未満四捨五入

議案	区分	収益的収入	収益的支出	経常利益	当期末処分利益剰余金
第71号	水道事業	11億21万2千円	9億2990万円	1億7031万3千円	3億2941万5千円
第72号	公共下水道事業	9億3218万4千円	9億682万8千円	2535万6千円	5117万3千円
第73号	農業集落排水事業	8303万1千円	8232万4千円	70万7千円	141万4千円

**答** 対象地は高岩浄水場用地 2,296.76㎡で、234万7289円を受領している。

**問** 基本料金の減額期間は。また、今年度、減額する予定はあるか。

**答** 4年10月～5年1月までの4か月間実施した。今年度減額の予定はない。

議案  
第72号

可決  
認定

## 公共下水道事業

**問** 公共下水道は白岡工業団地への延伸を予定しているが、その周知方法は。また、工事スケジュールはどのようになっているか。

**答** 関係地権者には先月、概要等について通知し、今年度中に説明会を開催する予定である。今年度の汚水幹線工事は既に発注しており、県道さいたま栗橋線まで工事を行う。来年度以降、2か年をかけて工事を進めていく予定である。その後、面的に管路の整備を行い、10年程度で完了する計画である。

議案  
第73号

可決  
認定

## 農業集落排水事業

**問** 農業集落排水を公共下水道に接続する際には、受益者負担金を徴収するのか。

**答** 農業集落排水に接続する際に既に受益者負担金を徴収しているため、受益者負担金は徴収しない予定である。

**問** 農業集落排水処理場の老朽化などを踏まえ、いつまでに公共下水道に接続しなければならないか。

**答** 農業集落排水処理場は、機器の故障が発生している部分もあるが、最低限の修繕を行い、公共下水道接続まで延命化を図っていく。

## 令和5年度 補正予算

議案  
第60号

可決

## 一般会計 (第5号)

新型コロナウイルス感染症予防接種事業、出産・子育て応援事業、白岡駅西口線道路改良事業、道水路維持管理事業などを増額するものです。

**問** 新型コロナウイルスワクチンの予約状況は。市民への周知は、丁寧に行ってほしい。

**答** 秋に開始する接種の予約枠は、ほぼ全て埋まった。今後は、国からワクチン分配の連絡があり次第、追加の接種枠を作成する。

市公式ホームページ、予約受付コールセンター、予約受付サイトの通知欄などを使用し市民へ丁寧に説明していく。

## 総括質疑

**問** 地域の居場所づくり推進事業は、開設・運営に向けた実証実験準備調査費用というが、これまでに類似する事業を進行中又は行ってきた今、まずは開設してリアルなデータを求めることが肝要と考える。実証実験をやってみるべきだが、いかがか。

**答** 地域の居場所づくり推進事業は、地域に住む多世代の市民が気軽に集えるような新しい居場所を開設・運営する実証実験の実施に向けた事業化準備調査を実施するものである。

地域や世代をつなぐための交流の場や機会を提供することで、自発的な市民活動の支援や持続可能なコミュニティづくりの推進に資するものであるが、事業の継続には設置候補場

## 〈令和5年度 一般会計・特別会計補正予算〉

※千円未満四捨五入

議案	区分	補正前予算額	補正額	補正後予算額
第60号	一般会計 (第5号)	190億524万8千円	1億6068万8千円	191億6593万6千円
第61号	国民健康保険 (第1号)	46億3257万3千円	5555万3千円	46億8812万6千円
第62号	後期高齢者医療 (第1号)	8億4060万6千円	230万5千円	8億4291万1千円
第63号	介護保険 (第1号)	38億8053万8千円	2億380万4千円	40億8434万2千円
第64号	白岡駅東部中央土地区画整理事業 (第1号)	2億8742万1千円	980万円	2億9722万1千円

## 〈令和5年度 公営企業会計補正予算〉

※千円未満四捨五入

議案	区分	補正前予算額	補正額	補正後予算額	
第65号	水道事業 (第1号)	収益的収入	11億2345万6千円	500万円	11億2845万6千円
		収益的支出	10億6901万6千円	550万円	10億7451万6千円
		資本的収入	14億9937万2千円	△5億5340万円	9億4597万2千円
		資本的支出	20億2616万5千円	△5億5347万7千円	14億7268万8千円

所の選定や事業の収支バランスが重要であり、専門性の高い準備調査の実施が必要である。

議案 第 61 号 ▶ 可決 **国民健康保険 (第 1 号)**

**問** 予備費の補正は、何か目的があつてのことか。

**答** 例えばインフルエンザの流行などの不測の事態に備えて計上したものである。金額は、繰越金の状況などを考慮して2000万円としたものである。

議案 第 62 号 ▶ 可決 **後期高齢者医療 (第 1 号)**

一般会計繰出金の増額等を行うものです。

議案 第 63 号 ▶ 可決 **介護保険 (第 1 号)**

**問** 実際に介護給付費が不足して基金を取り崩したことはあるのか。

**答** 介護給付費の不足により基金を取り崩したことはない。

議案 第 64 号 ▶ 可決 **白岡駅東部中央土地区画整理事業 (第 1 号)**

**問** 測量・設計・管理委託事業について、測量や設計などの各業務の内訳は。

**答** 直接施行の検討を行うために、1件の調査業務を委託するものである。

議案 第 65 号 ▶ 可決 **水道事業 (第 1 号)**

**問** 更新する自家発電設備の燃料は、A重油のままなのか。軽油に変更するのか。

**答** 燃料は、A重油からディーゼル方式の軽油に変更する。

## 人 事 議 案

議案 第 54 号 ▶ 同意 **固定資産評価審査委員会委員の選任**



本委員会委員坂巻仁志さかまきひとし氏の任期満了により、同氏が再任することに議会として同意しました。

## 条 例 改 正

議案 第 55 号 ▶ 可決 **災害派遣手当等の支給に関する条例の一部改正**

新型インフルエンザ等対策特別措置法の一部改正に伴い、引用条文の改正を行うとともに、関連する文言を整理しました。

議案 第 56 号 ▶ 可決 **学童保育所条例の一部改正**

東第二児童クラブを増築することに伴い、定員を40人から60人に変更しました。

**問** 増築ということだがどの程度の面積の増加があつたのか。

**答** 東第二児童クラブの床面積は、約134㎡となっており、その北側に軽量鉄骨造により、約65㎡の増築の計画となっている。

**問** 今回の増築は待機児童の解消につながるのか。

**答** 5年9月1日現在、白岡東小学校における学童保育所の待機児童数は29人となっている。

今回の増築に伴う定員増は、20人となっているが、弾力化運用により30人の受入が可能のため、現時点においては待機児童の解消につながるものと考えている。

議案 第 57 号 ▶ 可決

**特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例及び家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正**

こども家庭庁設置法の施行及び就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律の改正に伴い、所要の整備を行いました。

## 契 約 締 結

議案 第 58 号 ▶ 可決 **白岡宮代線整備工事 (P5・P6橋脚工) 請負契約の締結**

白岡宮代線整備工事 (P5・P6橋脚工) を行うため契約の締結を議決しました。

**問** P4・P7橋脚を先に施工した理由は。

**答** 橋桁架設のために、P5・P6橋脚の施工を後に行う必要があつた。

# Q&A

## 一般質問

# 市政のそこが聞きたい!

9月議会定例会の一般質問は、16名の議員が44項目について行いました。

### ◆野々口 眞由美 議員

- 学校の教育活動について
- 高齢者の移動手段の確保について

### ◆遠藤 誠 議員

- 人口問題
- 大山小学校の卒業生について
- 文化について

### ◆尾嶋 一雄 議員

- マンション管理適正化推進計画と管理計画認定制度について
- 学校体育施設のAED屋外設置について

### ◆和賀 正義 議員

- 消防団の充実について
- イベントの安全対策(AEDの貸出)の周知について
- 高齢者が暮らしやすい街づくりの実現に向けて

### ◆細井 藤夫 議員

- 投票率の発表方法の改善を
- 深夜急行バスの運行再開の要望を
- 白岡市商工会の開発商品・認定商品の再展開を
- マイナンバーカードの健康保険証機能の確実な運用を

### ◆斎藤 信治 議員

- ゼロカーボンシティ宣言を踏まえて
- ごみを資源に
- 農業に支援を

### ◆石渡 征浩 議員

- しらおか味彩センターの活性化について
- 令和6年度一般会計予算編成方針について
- 側溝への蓋がけ予算の劇的増大を

### ◆黒須 大一郎 議員

- 公共施設統合再編実施計画は
- 学校再編基本計画の策定を
- ケアラーの将来は

※一般質問とは、議員が市が行う事務事業に対して質問を行うことです。

### ◆加藤 一生 議員

- 市職員の労働環境と新規職員の採用状況は
- 工業団地と駅等とを結ぶ公共交通の新設はどう考えているか

### ◆菱沼 あゆ美 議員

- 防災情報について
- 地域の共助・近助の力を高めることについて
- 文書発信の工夫について

### ◆嶋田 友一郎 議員

- 消防団による地域防災力の強化について

### ◆浜口 清志 議員

- 地域公共交通について
- テニスコートの管理について

### ◆中川 幸廣 議員

- 小・中学校にアントレプレナーシップ教育の導入を図ってはどうか伺う

### ◆松本 栄一 議員

- 地域クラブ活動の現状と高校入試は
- 自転車利用者の安全対策

### ◆中山 廣子 議員

- 学校図書館について
- 熱中症対策の推進について
- 安全な道路整備について

### ◆中村 匡志 議員

- 今般の干ばつの市内農業への影響について
- 民間事業者の開発による団地の道路について(その2)
- 市内の救急医療体制について
- 公教育における歴史教育について
- 公教育における外国語教育について(その2)
- マイナンバーカードに対する市民の不安の解消について
- 「市長への手紙」について

※一人につき2項目までを要約して掲載しています。  
※提出された原稿を尊重し、表現は統一されていません。



中川幸廣 議員  
(白和)

## 問 アントレプレナーシップ教育を

アントレプレナーシップ教育は、起業家精神を養う教育である。市内の商店街活性化のためにも、小学生・中学生からの起業家教育が有効と考える。小中学校でのアントレプレナーシップ教育の導入を考えてはいかがか伺う。

## 答 既存の学習活動を一層充実させていく

現在、地域の商店と自分の生活とのつながりを実感するほか、市場経済の仕組みの基礎を学習する機会を設けている。

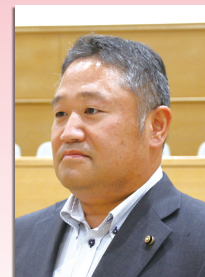
今後も、引き続き各教科の学習指導要領に沿って、経済の仕組みや企業の活動などに関する学習を一層充実させていく。

## 問 消防団による地域防災力の強化を

火災に対する訓練のみが行われている現状において、負担となっている形式的な訓練を減らし、風水害や大地震を想定したより実践的な訓練の実施と装備の充実を行うことはできないか。また、大規模災害時における地域自主防災組織との連携について考えているか。

## 答 地域防災力を高める訓練等を検討する

消防団員の形式的な訓練等を見直し、負担軽減に向け準備を進めるほか、様々な災害を想定した訓練や装備拡充を検討していく。消防団は、災害対策本部や消防署からの要請を受け出動する体制を原則としており、避難所運営に主体的に関わる活動は想定していない。



嶋田友一郎 議員  
(白和)

**問** ケアラーの将来は

家族のお世話をしている子どもが相談できる人や場所が必要だが、半数以上は学校や大人のサポートが特に必要ないとの回答である。教員を主軸とする時代ではないと考える。多世代やITによる新コミュニティ等でケアラー支援や啓発ができる体制・場の提供を。

**答** 相談しやすい体制づくりを推進する

ヤングケアラーが相談しやすい体制づくりとして、児童館や新設保育所内での居場所づくりを検討する。また、市内の小中学校を通じ、電話相談やSNS等の相談窓口について、リーフレットを配布し、周知・啓発に努め、ヤングケアラーを支援していく。



黒須大一郎 議員  
(白和)



大山小学校

**問** 市長は大山小学校を2年で廃校というが

公共施設統合再編実施計画も学校再編基本計画も未策定の中、市長は大山小学校を2年で廃校と考えている。学校は重要な地域インフラであり、廃校だけでない手順があるはずだ。2年前に小規模特認校にしたばかりで工夫も努力もない中、廃校とはどういうことか。

**答** 児童のことを考え統廃合を進めていく

大山小学校の児童数減少には、以前から問題意識を持っていた。今後更に減少していくことを考え、早く統廃合する必要があると判断した。2年以内に実現したいという希望がある。地元の意見を伺いながら、児童のためにどうすることが良いかということを考えてい

**問** マンション管理適正化推進計画の作成を

改正マンション適正化法が公布され、マンション管理適正化推進計画及び管理計画認定制度が4年4月から開始された。推進計画の作成及び管理計画認定制度を開始する予定はあるか。

**答** 推進計画を作成し認定制度を開始する

推進計画は、今年度中に作成し、管理計画認定制度は翌年度から開始できるようマンション管理組合にアンケート調査を依頼し、準備を進めているところである。



尾嶋一雄 議員  
(TSUNAGU)



**問** 学校体育施設のAEDを屋外にも設置

施錠されている校舎内の職員室等に設置されているAEDを校庭利用団体が活動時に使用する場合、ガラスを割って使用することになっているが、運用面で多くの問題がある。各学校に1か所屋外にもAEDを設置してはいかがか。

**答** AEDの利用環境の改善を図っていく

盗難やいたずら等のリスクがあることから、現状では屋外へのAEDの設置は難しい。今後は緊急時に安全にAEDを利用していたくため、施錠のできる用具庫等に緊急用のハンマーを備え付けたい。また、救命講習会の周知を図り、利用環境の改善を図っていく。





中山廣子 議員  
(公明党)

**問** 学校図書館の環境整備を

学校図書館は、子どもたちが最も身近に本との出会いをつくることのできる場所である。第6次「学校図書館図書整備等5か年計画」に基づき、学校図書館図書標準100%の達成、図書の更新、新聞（日刊）の配備、学校司書の配置を目指すべきと思うがいかがか。

**答** 学校図書館の充実を図っていく

図書標準については、中学校は全4校が100%を超えているが、小学校は6校中2校が100%を下回っている。図書標準の達成及び図書の更新を計画的に進め、学校図書館を充実していく。新聞の配備及び学校司書の配置については、今後検討していく。

**問** 熱中症対策の推進を

異常な暑さの中で、熱中症の発生の予防を強化する取組を一層推進することが必要である。その指標として気温や湿度の他に暑さ指数を周知してはどうか。そして、市内の公共施設6か所に「まちのクールオアシス」ののぼり旗を設置し、市民に周知してはいかか。

**答** 効果的な熱中症予防対策を推進していく

熱中症予防のため、暑さ指数の認知度向上及び「まちのクールオアシス」事業の周知は、重要であると認識している。具体的な熱中症の予防方法の紹介とともに、市公式ホームページなどを活用し、分かりやすい情報発信となるよう工夫して行っていく。



まちのクールオアシスののぼり旗



和賀正義 議員  
(TSUNAGU)

**問** 消防団の現状や人員体制とその課題

消防団は、「いつ発生するかわからない火災に対処する大変重要な存在」である。

市民及び団員の安全を守るため、団員募集の周知や運営について伺う。また、消防第7分団の移転はどこまで進んでいるのか。火の見やぐらの撤去はどうするのか伺う。

**答** 消防団が円滑に活動できるよう努める

市では、消防団の団員数を増やすため、引き続き、埼玉東部消防組合などの関係機関と連携し、様々な機会 で団員の募集に努めていく。第7分団の機械器具置場については、今後、移転などの対応や火の見やぐらの撤去を含め、第7分団と協議していく。

**問** 高齢者が暮らしやすい街づくりの実現

行政では、デジタル化・DXが進んでいく中、白岡駅周辺も高齢化が進む現状で市役所連絡所に高齢介護課の窓口を検討してはいかか。また、デジタル化・DXに対応できない高齢者にどのように対応していくのか伺う。

**答** 相談窓口の周知やアウトリーチ※に努める

行財政改革の一環で窓口の設置も含め連絡所の在り方を検討していく。介護を必要とする方が適切にサービスを利用できるよう高齢者の総合相談窓口である地域包括支援センターの更なる周知や困りごとを抱える高齢者やその家族へのアウトリーチに努める。

※アウトリーチとは、支援訪問のこと。



市役所連絡所

**問** 地域クラブ活動の現状と  
県立高校入試

現在の地域クラブ活動のクラブ数と参加人数及び参加していない部活動数と人数は。埼玉県は、全国で唯一、部活動の実績を全ての県立高校入試の調査書に加点項目としているが、地域クラブ活動に参加している生徒と参加していない生徒で差はないのか。

**答** 地域クラブ活動の参加の有無で差はない

地域クラブ活動のクラブ数は9種目で参加人数は166名。地域クラブ活動に不参加の部活動は27、地域クラブ活動への不参加者数は513人である。なお、高校入試の調査書に地域クラブ活動の参加を記載する項目がないため、評価に差はないと認識している。



松本栄一 議員  
(白和)



自転車専用レーンの一部

**問** 自転車利用者の安全対策

道路交通法の一部改正で本年4月から自転車利用者のヘルメット着用が努力義務化され、ヘルメット購入の補助事業を実施する市町が増えてきた。本市も実施できないか。八幡神社から白岡駅西口への道路整備が進んでいるが、自転車専用レーンを設置できないか。

**答** 自転車乗車時の交通安全対策を推進する

自転車用ヘルメットの購入補助は、近隣自治体の運用状況を踏まえ、導入に向けた検討を行っている。自転車専用レーンについては、埼玉県警察本部と調整、協議を行い、必要に応じて、利用者が安全に通行できるような方策を考えて整備を行っていく。

**問** しらおか味彩センターの  
活性化を

しらおか味彩センターの最大の課題は、年々下降する売上げをいかに上げるかで、そのキーポイントの一つは、「集客力」である。市民の期待が大きいコストコの商品を朝買い出しに行き、味彩センターで再販売するコストコフェアを開催してはどうか。

**答** 集客力の向上に資する  
取組を推進する

イベントの開催、施設等の改修により、集客力の向上に取り組む。また、販売業に精通している方の助言をいただき経営会議の設置を検討していくとともに、コストコフェアも集客向上の一助になることから、しらおか味彩センターと協議し開催を検討していく。



石渡征浩 議員  
(TSUNAGU)

**問** 側溝蓋架け予算の  
劇的な増大を

市民からの要望が強い側溝への蓋架けについては、予算を劇的に増やす必要がある。財政に余裕のない状況ではあるが、工夫の余地はある。無駄な経費を削減した上で、単年度あるいは2年くらいを目安に対応できないか。

**答** 事業の優先度などを  
考慮し判断する

予算編成では、緊急性、必要性、事業効果など優先度の高い事業に予算を配分する。また、一時的な投資が必要でも将来の負担軽減につながる取組は積極的に実施する。側溝蓋架け予算の増大についてもその中で判断していく。



齋藤信治 議員  
(WAKABA)

**問** ゼロカーボンシティ宣言の本気度は

市は6月にゼロカーボンシティ宣言を出した。脱炭素に向け本気度を示す具体的な取組はあるか。また、太陽光パネルをあちこちに設置して、エネルギーの自給と地産地消を実現する計画を進めるべきではないか。

**答** 脱炭素社会に向けた取組を推進する

現在、環境省の重点対策加速化事業などを活用して脱炭素社会に向けた取組を推進している。エネルギーの自給と地産地消の実現は、持続可能な地域づくりにも有用であるので、太陽光パネルの総合的かつ効果的・効率的な設置を検討していきたい。

**問** 農業の地産地消を

ローカルフード法案の目指す有機農業や無農薬による農業の地産地消を進めないか。第一号の営農型太陽光発電(ソーラーシェアリング)はできた。第二、第三の発電所を作ることで、農業の経営安定と脱炭素を進めることはできないか。

**答** 地産地消の取組を推進していく

学校給食を始めとした地産地消の取組を推進していくとともに、関係機関と連携しながら有機農業の更なる普及に向けて支援していく。営農型太陽光発電の設置に係る相談はいくつが受けているが、導入の推進には、更なる情報収集や検証が必要と考えている。



市内初設置のソーラーシェアリング



野々口真由美 議員  
(TSUNAGU)

**問** 環境や時代の変化に応じた学校に

ネットワークラーの使用を禁止するなど学校により対応が違うのはなぜか。校則の意義を問う。また、地球沸騰化時代の部活動の在り方と今回で3回目になる中学生の自転車通学について伺う。

**答** 健全な学校生活のため対応していく

校則は、児童生徒が健全な学校生活を送るために設けられたものであり、部活動の熱中症対策も含め、各校で柔軟に見直しを行いながら取り組んでいる。自転車通学については、検討委員会を開き、生徒の安全な自転車利用の在り方について協議を進めていく。

**問** 高齢者の移動手段の充実に向けて

高齢者の運転免許証自主返納者数の増加に伴い、移動手段の確保はさらに大きな課題となる。例えば75歳以上の方に助成した場合の予算はどのくらいか。必要とする高齢者に、わかりやすく使いやすい公共交通としてタクシーチケット助成制度を導入してはどうか。

**答** のりあい交通の充実に取り組みたい

75歳以上の方にタクシーの初乗り運賃相当額に近い500円、往復1,000円を月1回助成した場合、仮に利用率が3割だとしても年間約2900万円の財源が必要となる。市の財政状況等を勘案すると、のりあい交通の充実に優先して取り組んでいきたいと考えている。



**問** 地域公共交通をどうする

(1)のりあい交通の運行実績をどのように評価し、捉えているか。(2)公共交通先進事例の鴻巣市は、コミュニティバスと、のりあい交通を併用しているが、採用する考えはあるか。(3)市民の声を一層反映させるために、懇談会等を立ち上げて検討する考えはあるか。

**答** 市の地域公共交通の在り方を考えていく

のりあい交通の登録者は、徐々に増えているが、まだまだ改善の余地はある。現在、地域公共交通に関する市民アンケート調査や利用実態調査等を実施しており、市民ニーズを反映させた地域公共交通のマスタープランとなる地域公共交通計画の策定を進めていく。



浜口清志 議員  
(日本共産党)

**問** テニスコートの改修計画は

- (1)使用状況（過去3年間の利用者数）を把握しているか。
- (2)市民テニスコートの現状を把握しているか。
- (3)市民テニスコートの改修計画を考えているか。

**答** 早期の改修工事を目指していく

市民テニスコートは、年間平均で3万人以上に利用されている人気の施設であるが、人工芝は経年劣化により、全体的に摩耗している。人工芝の張替工事は、多額の費用がかかることから、補助金や助成金の活用を検討し、早期の改修工事の実施を目指していく。



**問** 人口問題をどう考えるか

少子化対策は、当り前に人口問題、労働力問題である。国の少子化対策は実効性がなく、多くの市町村は人口減少を抑制する対策に熱心である。地方の重要施策は移住である。幸い白岡市は人口が横ばいであるが、市はどう考えているか。

**答** 人口減少の抑制に努めていく

国立社会保障・人口問題研究所の推計では、将来的に人口減少が見込まれている状況である。市では、まちの魅力の創出・発信、出産・子育て環境の整備、産業の育成・支援等の施策を展開していくことにより、人口減少の抑制に努めていく。



遠藤 誠 議員  
(WAKABA)

**問** 大山小学校の統廃合

大山小学校の統廃合は、遅きに失した。小規模校で成育することの影響についての知見はあるのか。菫莪小学校は今、大山小学校がたどったどの時点にあり、そして、大山小学校での経験をどう生かすのか。

**答** 喫緊の課題と捉えて進めていく

学校の規模が小さくなることにより、学級の男女比に偏りが生じやすくなることや、集団での学習の実施に制約が生じること等が懸念されている。市内全体の児童生徒数の偏りの見直しは喫緊の課題であり、保護者や地域の方々の意見を聞きながら進めていく。





細井藤夫 議員  
(WAKABA)

**問** マイナ保険証の  
確実な運用を

小規模医療機関において、1台しかないマイナンバーカード読取機に不具合が生じ、医療が止まると「医療不足」を招きかねない。市内の小規模医療機関において、読取機に故障等の不具合が生じた際、どのような方法で診療対応するのか。

**答** 国の通知に基づき適切に  
対応する

マイナンバーカードの読取機に不具合があった場合は、国からの通知に基づき、患者持参の保険証で資格確認を行う。保険証を持参していない場合には、「被保険者資格申立書」を記入していただくことで、通常の自己負担額で診療を受けられることになっている。

**問** 商工会の開発商品・認定  
商品の再展開を

白岡市商工会の開発商品・認定商品は、梨の収穫期以外の土産物としても積極的にPRすべきと考える。白岡駅、新白岡駅の近隣でスーパーやコンビニエンスストアの店舗の棚を借り上げるなどして販路を確保すべきだが、市として取り組んではどうか。

**答** 積極的に販路確保に  
取り組んでいく

白岡駅西口側にある「ファミリーマートプラスカスミ」に棚の借り上げを打診し、現在、店舗担当のエリアマネージャーに検討していただいているところである。今後も、白岡市商工会と協力しながら、駅周辺店舗の販路確保に向けて、積極的に取り組んでいく。



市商工会の開発商品  
・認定商品紹介



市商工会ホームページ



加藤一生 議員  
(白和)

**問** 市職員の労働環境と  
職員の採用状況は

市職員の労働環境はどうか。また、来年度の新規職員の採用方針、状況はどうなっているか。

**答** 魅力ある職場づくりと  
人材確保に努める

新規採用職員に対するメンター制度\*の導入や休暇制度をまとめたハンドブックの作成、ハラスメントに関する研修やノー残業デーの実施等により、働きやすい職場環境の整備に取り組んでいる。来年度も職員の年齢構成や行政課題を踏まえ、適正な人材確保に努める。

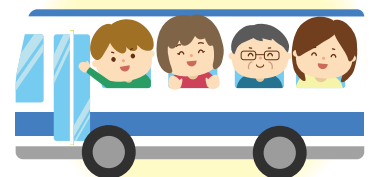
\*メンター制度とは、先輩職員が新規採用職員の仕事や生活に関する不安や悩みの相談相手となり、職場への適応を支援する制度

**問** 工業団地と駅等を結ぶ  
公共交通の新設は

当市の工業団地内の各企業において、運転手の不足などにより送迎車両の削減が発生している。路線バス等の公共交通を新設して利便性を向上させることが考えられるが、市は、どのように考えているか。

**答** より良い公共交通の  
在り方を検討する

工業団地内に公共交通が開通することは、市内工業の振興に大きく寄与すると考えている。今後は、工業団地振興会と連携し、バス運行に係るニーズの把握等に努め、工業団地を含めた市全体の広域的な視点から、より良い公共交通の在り方を検討していきたい。



**問** 白岡版防災アプリの導入を

災害時には、必要な防災情報を素早く簡単に手に入れることが大切である。市ホームページでは、防災情報の種類が多く、選択する手間がかかる。防災アプリは、あらゆる防災情報をスマホやパソコンでまとめて見られる。白岡版防災アプリを導入してはどうか。

**答** 防災情報の入手の簡便化に努めていく

市では、防災アプリの長所である情報入手の簡便さや見やすさを市公式ホームページにおいても再現できるよう工夫するとともに、安心安全メールや市公式LINEアカウントを活用した情報発信に、引き続き努めていく。



菱沼あゆ美 議員  
(公明党)

**問** 申請しやすい文書発信の工夫を

市からの文書は、専門用語が多く使われ分かりにくい。文章や表現、文字の大きさなどの見直しや工夫をすることで、申請や納付漏れを防いではどうか。また、視覚障がい者や高齢者のためにも、音声コードを付けて、内容を受け取りやすくしてはいかがか。

**答** 分かりやすい言葉で情報発信していく

市職員に対して、文書主任会議や研修などを通じて、より分かりやすく、伝わりやすい文書を作成するよう指導していく。音声コードについては、先進自治体の事例収集、導入する場合の課題の抽出など、調査研究を進め、適時適切な対応をしていく。



音声コード

**問** 大山小学校で特色のある教育を本気で

「小規模特認校について、まだ十分に特色のある教育を行っているとはいえない、手段を尽くしたとはいえない」との声が出ている。宇都宮の城山西小学校では「会話科」を設け、特色ある語学教育を行い、児童数の回復を果たしている。本気で特色のある語学教育を。

**答** 英語教育の充実に力を入れる

小規模特認校制度は、地域の環境を生かし、特色ある教育活動を推進し、学校の教育活動の一層の活性化を図るものである。現在、大山小学校では、自然環境を生かした教育の充実に努めるとともに、英語教育の充実に力を入れている。



中村匡志 議員  
(白和)

**問** 東伸団地の道路の公道化を急げ

8つの民間開発団地のうち6つでは公道化が完了しているのに対し、2つの団地では公道化が遅れている。このような不均衡が生じたのはなぜか。東伸団地では「採納したのにいつまでも公道化されず、話が違う」とならないよう、公道化を先行させてはいかがか。

**答** 認定だけでもできるか検討していく

市内の開発団地の私道については、団地内の権利者の総意で市に採納いただくことになっているため、団地によって取扱いが異なる状況である。開発団地の公道化については、採納の経緯や状況等を踏まえ、認定だけでもできるか検討していく。



東伸団地の道路

# 《9月議会定例会の審議結果》

(○：賛成 x：反対 欠：欠席 ー：表決なし)

議案番号	議席番号・議員名 件名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	議決結果
		尾嶋一雄	嶋田友一郎	細井藤夫	浜口清志	和賀正義	野々口眞由美	石渡征浩	中村匡志	齋藤信治	加藤一生	松本栄一	中山廣子	菱沼あゆ美	遠藤誠	中川幸廣	黒須大一郎	江原浩之	大島勉※	
54	固定資産評価審査委員会委員の選任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同 意
55	災害派遣手当等の支給に関する条例の一部を改正する条例	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
56	学童保育所条例の一部を改正する条例	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
57	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例及び白岡市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
58	白岡宮代線整備工事（P5・P6橋脚工）請負契約の締結	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
59	市道路線の廃止	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
60	一般会計補正予算（第5号）	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
61	国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
62	後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
63	介護保険特別会計補正予算（第1号）	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
64	蓮田都市計画事業白岡駅東部中央土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
65	水道事業会計補正予算（第1号）	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
66	一般会計歳入歳出決算認定	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認 定
67	国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認 定
68	後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	欠	○	○	x	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認 定
69	介護保険特別会計歳入歳出決算認定	欠	○	○	x	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認 定
70	蓮田都市計画事業白岡駅東部中央土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認 定
71	水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決及び認定
72	公共下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決及び認定
73	農業集落排水事業会計剰余金の処分及び決算の認定	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決及び認定
74	白岡宮代線整備工事（橋桁製作・架設工）請負契約の締結	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

※ 18番 大島 勉議員は議長のため、採決には加わっていません。

選挙管理委員会委員及び補充員の選挙結果	選挙管理委員	たなか 田中 幸雄、ひしゆま 菱沼 賢司、けんじ 関 美恵、せき よしえ、いとう 伊藤 務、つとむ
	選挙管理委員補充員	たかはし 高橋 祐貴男 (1)、こしがえ 越替 裕彦 (2)、いせや 伊勢谷 和幸 (3)、ささき 佐々木 豊子 (4)

※敬称略、( ) 内数字は補充の順位

## 市議会における議会改革・活性化特別セミナー

市議会では、今後の議会改革・活性化に関する取組の検討・推進に当たり、議会の役割・機能、議会運営の基本、議員力・議会力の強化等に関する知識を深めることにより、議員としての更なる資質の向上と議会改革・活性化の円滑な推進を目的として、特別セミナーを開催した。

この特別セミナーは、三重県議会事務局で議会改革に取り組み、都道府県で最初の議会基本条例の制定に携わった自治体議会研究所代表の高沖秀宣氏を講師として招き、「議員の資質向上と議会運営の基本」をテーマに開催した。

議会が議事機関として審議、議決、議案提出などを通じて政策形成機能を担うことの役割や重要性、二元代表制の意義、議員力・議会力の強化、議会基本条例の制定の必要性、更に議会改革とは二元代表制を追求することで議会力の強化が図られることなどについて、講義が行われた。

今後、市議会は、この特別セミナーの内容などを踏まえて、議会改革・活性化の取組を積極的に推進していく。



# 委員会活動報告 先進地などへ視察調査

## 総務常任委員会

シティプロモーションの推進について 8月7日 長野県佐久市  
8月8日 東京都八王子市

長野県佐久市及び東京都八王子市のシティプロモーションの取組を視察した。



佐久市のシティプロモーションの目的は、人口減少を緩和するために市内への移住を促進することである。

佐久市は、ビジネスチャットツール「Slack」<sup>スラック</sup>を活用した自治体初の移住のオンラインサロン「リモート市役所」と「試住(=お試し移住)」の支援及び補助金サービス「Shijuly」<sup>シジュリ</sup>の取組により、インターネットを介して交流人口、関係人口を増やすことに成功している。

ターゲットを「20代～40代の東京圏在住の移住希望者」に設定しており、インターネットというツールがターゲットの世代にマッチしている。

東京近郊に位置しベッドタウンとして発展してきた白岡市においては、「都市部から地方への転出」といった意味での移住の対象にはならないが、特色のある企業の誘致等でシティプロモーションに活用できるコンテンツを増やすなど、立地を生かした関係人口、交流人口を増やす施策を期待する。

八王子市のシティプロモーションの中心にあるのは、「あなたのみちを、あるけるまち。八王子」というブランドメッセージである。

このブランドメッセージは、公募で集まった市民が考え、市民の選挙によって決定された。このような意思決定に参画した人達は、その後も市に関心を持ち続けてくれるものであり、シビックプライドの醸成につながる。

また、八王子市の特徴は、庁内の意識醸成のための「インナープロモーション」の取組である。市のブランド価値を高めるためには、市の職員一人ひとりがブランドの担い手であることを意識することが大切との思いから、職員としてのあるべき姿をまとめた冊子「みちBOOK」やブランドメッセージ入りのネックストラップを全職員に配布している。それらによって職員の市に対する誇りや愛着が醸成されるのであれば、決して無駄ではない。当市においても、同様の取組をしてはどうか。



## 文教厚生常任委員会

児童虐待防止について 7月18日 千葉県野田市

野田市で発生した児童虐待死事件から4年が経過したが、全国で虐待事件は後を絶たない。このような事件が起こらないようにするため、野田市が行った三つの対策について、当市で早急な対応が必要である。



(1)通報があれば、すぐに現場(学校や幼稚園、

保育園など)に行き、児童生徒を市役所で保護するという早期発見体制の構築

(2)訪問した時に拒否されれば重篤と判断し、警察に連絡するというスムーズな連携体制の構築

(3)教育委員会内に子ども家庭総合支援課分室を配置。また、児童相談所とリアルタイムで情報共有できる児童虐待防止管理システムを導入。更に、実務者会議や個別支援会議を頻繁に開催し、関係者間での情報共有、問題意識の共有化を図るといった各機関との連携不足の解消



野田市の具体的な防止対策は、大切な命を守れなかったこのような事件を二度と起こしてはならないとの強い決意により、他自治体の事件も、もしも我が市であったらどうするのかと検証するといった努力と思索と執念を持って作り込んでいか

れたことに納得した。

この視察をきっかけにして、子どもを守るシステムを構築できるように市長部局・教育委員会に対し、議会として働き掛けることが肝要である。

## 産業建設常任委員会

### 市内の商店街の現状と課題について

7月13日 市商工会

市内の商店街の現状と課題について、白岡市商工会から説明を受けた。



市内に9つある商店会では、これまで祭りを始めとする様々な事業を実施し、地域を盛り上げてきた。それら商店会で白岡市商店会連合会を組織し、白岡市商工会が事務局を担っている。

商店会の事業者においては、売上げが容易に伸長せず経費が増大するなど、厳しい経営環境が続いている。

商工会では、事業者への日々の巡回指導等で店

舗の確認や各商店会長への聞き取りを行い、事業者の状況把握や支援に努めるとともに、小規模店舗事業者に対する事業継続の支援を積極的に続けている。

一方で、住居と店舗がつながっている空き店舗の解消には、課題が浮き彫りになっている。当市の5年後、10年後の商店会を考えたとき、事業者の希望に寄り沿った将来構想を今から考えていくことの重要性を再認識した。

また、都市計画道路の開通に合わせて、新たなビジネスチャンスが期待されるが、既存店舗地区への人の流れが減少し、商店会の売上げの減少につながる可能性もある。商業系の用途地域の拡大や駐車場の整備が今後の検討課題になると推察される。

## 議会運営委員会

### 所沢市議会における議会改革の取組について

8月17日 埼玉県所沢市

議会運営委員会では、7月27日に議長から諮問のあった「白岡市議会の改革・



活性化に関する取組事項について」を推進するため、議会改革の先進市議会である所沢市議会を8月17日に視察した。

所沢市議会の改革の主な取組は、議会基本条例の制定、地方自治法第100条の2による議案の審査等に必要な専門的事項に係る調査の活用、議会事業評価・議会改革評価、閉会中の文書による質問、自由討議、参考人招致、附属機関の設置、予

算常任委員会の設置、オンライン会議システムの導入、市議会災害等対応マニュアル・議会機能継続計画の策定など多岐に及んでいる。現在は、議会基本条例の見直しや通年議会の導入に向けた協議・取組を行っている。

また、広聴・広報の取組として、議会報告会、政策討論会、高校生との意見交換会等の開催、市議会公式YouTubeチャンネルの開設、市議会だよりの充実にも力を入れ、市民に開かれたわかりやすい議会を目指して取り組んでいる。

所沢市議会のこれらの素晴らしい取組を参考に、市民に開かれた親しみのある白岡市議会を目指して、改革・活性化の取組を進めていきたい。

## 市議会は白岡美人を応援しています。



8月31日の第4回定例会開会前に、「白岡美人」の愛称で親しまれている特産品の梨のプロモーションイベントが議場で開催されました。

当日は、白岡市梨出荷連合会のおたがかる大高警会長から今年の梨の出来栄の報告と「白岡美人」の更なるPRの協力依頼がありました。

それを受けて、藤井栄一郎市長及び大島勉市議会議長が生産者・市・市議会が一丸となって「白岡美人」をPRしていくことを表明しました。

## 議会日誌

※主なものを掲載しています。

- 8月** 3・4日 埼玉県市議会議長会第4区議長会議長視察研修会及び議長会  
7・8日 総務常任委員会の所管事務調査  
17日 議会運営委員会行政視察  
25日 議会運営委員会  
31日 白岡美人プロモーション  
本会議（開会・議案説明）
- 9月** 4日 本会議（一般質問）  
5日 本会議（一般質問）  
6日 本会議（一般質問）  
8日 本会議（議案質疑）

- 8日 議会広報常任委員会  
議会改革・活性化特別セミナー
- 12日 文教厚生常任委員会  
13日 産業建設常任委員会  
14日 総務常任委員会  
15日 文教厚生常任委員会  
19日 産業建設常任委員会  
議会運営委員会  
20日 総務常任委員会  
議会運営委員会  
26日 本会議（議案採決・閉会）  
白岡宮代線橋桁架設工事視察  
議会運営委員会

- 10月** 3日 議会広報常任委員会  
6日 蓮田白岡衛生組合議会定例会  
10日 埼玉東部消防組合議会運営委員会  
埼玉東部消防組合議会定例会  
11日 議会運営委員会  
13日 議会広報常任委員会  
17日 総務常任委員会の所管事務調査  
18日 議会運営委員会  
23・24日 文教厚生常任委員会の所管事務調査  
27日 全員協議会  
30日 埼玉東部消防組合議会定例会

次回の議会定例会は、  
**11月30日(木)**開会予定です。

## 議場コンサートの ♪お知らせ♪

より多くの市民の皆様に議場に足を運んでもらい、市議会を身近に感じてもらうため、議場コンサートを開催します。

ぜひご家族、お友達お誘い合わせの上、議場にお越しください。

記

日時：12月5日(火) 午後0時30分開演予定  
(演奏時間は、20分間程度)

場所：議場(市役所4階)

演奏者：ひだまりコンサート(フルート、ハーモニカ)

問合先：議会事務局 内線411

\*詳細は、市公式ホームページでお知らせします。

## 9月議会定例会 傍聴者数

本会議	市内	54名
	市外	4名
	合計	58名
委員会	市内	46名
	市外	0名
	合計	46名

(委員外議員37名を含む)  
※延べ人数です。

## 議会広報常任委員会

委員長	黒須 大 一 郎
副委員長	中山 廣 子
委員	尾嶋 一 雄
委員	嶋田 友 一 郎
委員	細井 藤 夫
委員	浜口 清 志
委員	和賀 正 義

## 編 集 後 記

市議会では、この秋から新たな議会改革の取組がスタートしました。改革についての様々な提案がされた中、議会が市民の皆様にとってより身近な存在であるため、「(仮称)広聴広報常任委員会」の設置に向けた議論が始まっています。

今後も、議会の出来事をわかりやすくお伝えできるよう紙面の改革を進めていくだけでなく、皆様の声を広く聴くことができるよう取り組んでまいります。(嶋田)

